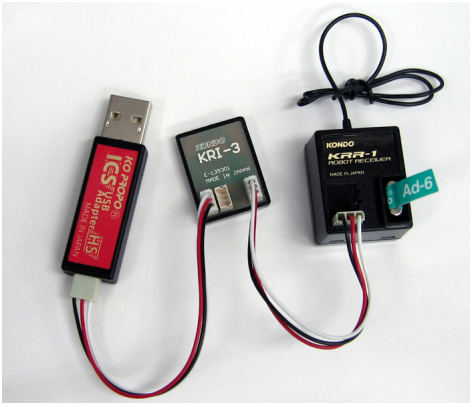
KRI-3 Manager マニュアル

Ver.1.0 2009/09/19

概要

KRI-3 Manager（KRI3Manager.exe）は、KRI-3 の ID を書き換えたり、ボーレートの変更を行うソフトウェアで、PC 上でボタンの押し下げ状態などを確認するテストモードを搭載しています。
下記内容をよくお読みの上ご使用なさいますようお願いします。



注意点

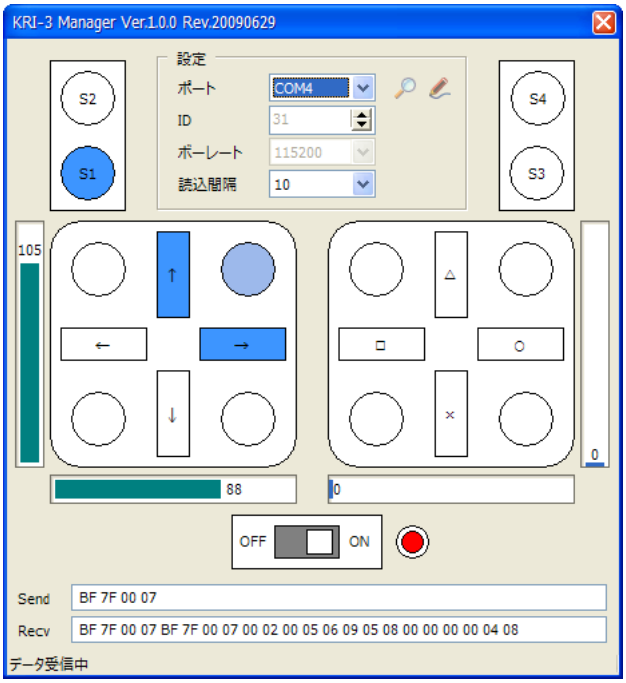
このソフトウェアはフリーウェアであり、動作に関しては保証いたしかねますので、あらかじめご理解ください。
また、著作権は近藤科学株式会社にあります。著作権者に無断でインターネットなどでの不特定多数への配布はできません。

準備するもの

ICS USB アダプター HS（あらかじめドライバーのインストール済みであること）
KRR-1 およびクリスタル（テストモードを使用する場合）

ID およびボーレート書き換え

1．右図 1 のように KRI-3 と ICS USB アダプター HS を KRI-3 付属の ZH 接続ケーブルＢ※で接続します（ここでは KRR-1 は必要ありません）。
2．ICS USB アダプター HS を PC へ接続し、KRI3Manager.exe を起動します。
3．ICS USB アダプター HS を接続したポート番号をポート欄から選択します (図では COM4)。
4．読み込みボタン 🔎 をクリックすると、接続された KRI-3 の情報を読み取ります。受信に失敗すると警告ダイアログが表示されますので、その場合は接続状態を確認してください。
5．ID 欄またはボーレート欄を変更します。
6．書き込みボタン ✏ をクリックするとデータを書き込みます。



テストモード

テストモードは KRC のボタン押し下げやスティック傾き状態を KRI-3 Manager で再現するモードです。

テストモードの使い方

1．KRI-3 と KRR-1 を ZH 接続ケーブルＢで接続します。KRR-1 は KRC と同じクリスタルを接続しておきます。
2．ICS USB アダプター HS と KRI-3 を ZH 接続ケーブルＢ※で接続します。
3．ICS USB アダプター HS を PC の USB ポートへ接続します。
4．読み込みボタン 🔎 をクリックして、KRI-3 の情報を読み取ります。
5．電源ボタン (右図の赤い LED マークの横にある□の部分) をクリックして、ON にするとテストモード開始です。
6．終了時は OFF にしてから終了してください。

※ZH 接続ケーブルＢは一方が ZH コネクターで、他方がサーボコネクターのケーブルです。
※ZH 接続ケーブルＢが足りないときは、KHR-3 に付属のものが流用できます。
※USB ポートによってはテストモード時 (KRR-1 使用時) に十分な電力を供給できない場合があります。

近藤科学株式会社・サービス部
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 4-17-7
http;//www.kondo-robot.com
TEL 03-3807-7648
土日祭日除く 9:00 ～ 12:00 および 13:00 ～ 17:00